

取扱説明書

ポータブル IWB 無線セット (ユニット型電子黒板) CRB-3

IWB=インタラクティブホワイトボード (電子黒板)

ご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。
万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために—必ずお守りください

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。ご使用前によく読んで大切に保管してください。次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号の意味

	名称：注意 意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：禁止 意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：強制 意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。
	名称：風呂場・シャワー室での使用禁止 意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：接触禁止 意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：分解禁止 意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。
	名称：電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜け 意味：使用者に AC アダプタをコンセントから抜くよう指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。

警告



●異常を感じたら、電源を切り、直ちに使用をやめる

異常状態（異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出る等）のまま使用すると火災・感電の原因となります。コード（ケーブル類）を抜き、直ちに販売店にご連絡ください。

●万一、内部に水や異物などが入った場合は、接続ケーブルを抜き電源を切り、直ちに使用をやめる

そのまま使用すると発煙、発火、感電、故障の原因となります。コード（ケーブル類）を抜き、直ちに、販売店にご連絡ください。

●万一、本機を落とし、キャビネットなどを破損した場合は、電源供給を OFF にする

それから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●ディスプレイをぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

本機が落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

●内部に水や異物を入れたり、濡らしたりしない

発煙、発火、感電、火傷、故障の原因となります。

●コード（ケーブル類）や AC アダプタを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。傷んだまま使用すると火災、感電、火傷の原因となります。

●幼児、子供の手の届く範囲に放置しない

コード（ケーブル類）を誤って首に巻きつけたり、足に落としたり、踏みつけたり、下敷きにしたりして、窒息やけがをする恐れがあります。

●コード（ケーブル類）の上に重いものを乗せたり、下敷きにしたりしない

破損したり、傷ついたりして、火災・感電の原因となります。

●密閉された場所で使用しない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような場所には設置しないでください。

・押し入れ・本箱の中など、風通しの悪い狭いところ。

・じゅうたん・布団・毛布などの上。



●風呂場、シャワー室では使用しない

火災、感電の原因となります。



●雷が鳴り出したら本機、コード（ケーブル類）、接続ケーブルには触れない

感電の原因となります。

●濡れた手で触らない

故障、感電の原因となります。

特に濡れた手で、コード（ケーブル類）の抜き差しをすると感電する恐れがあります。



●本機の分解、修理、改造をしない

感電の原因となります。点検・修理は、販売店にご依頼ください。



●万一コード（ケーブル類）が傷んだら（芯線の露出、断線など）交換する

そのまま使用すると火災、感電、火傷の原因となります。

●コード（ケーブル類）は根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと発熱や、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。

注意



- **油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない**

火災・感電の原因となることがあります。

- **湿気やほこりの多い場所に置かない**

火災・感電の原因となることがあります。

- **本製品を熱器具に近づけない**

接続ケーブル等の被ふくが溶けて、火災、感電の原因となることがあります。

- **コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない**

発熱して、火災の原因となります。

販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

- **本機に乗ったり、重いものを乗せたりしない**

小さなお子様のいるご使用環境ではご注意ください。こわれたりしてけがの原因となることがあります。



- **電源プラグを抜くときは、コードを無理に引っ張らない**

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

必ず、電源プラグ本体を持って抜いてください。



- **長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**

火災の原因となることがあります。

- **移動させる場合は、すべてのコード（ケーブル類）が外れていることを確認のうえ、行う**

コード（ケーブル類）が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 本機の使用に際しては、必ず付属の AC アダプタおよび、ケーブルをご使用ください。
- 付属の AC アダプタおよび、ケーブルは本機専用です。他の機種に使用しないでください。
- AC アダプタは、販売した国に合わせたものが付属されています。日本国内で販売された製品に付属の AC アダプタは、必ず AC100V、50Hz または 60Hz でお使いください。
- 保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。変色、変形、故障の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所、潮風の当たる場所、振動の多い所には置かないでください。
使用上の環境条件は次のとおりです。
温度：10℃～ 40℃ 湿度：10%～ 80%以下(結露しないこと)
- 本機の清掃は、乾いたやわらかい布で拭いてください。シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。
- 本機および付属品を投げないでください。
- ペン先は飲み込む恐れがある為、乳児の手の届くところに置かないでください。
万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの傷害の原因となりますので、ただちに医師の診察を受けてください。
- 落下、転倒防止のため次のことをお守りください。
 - ・ご使用になられるディスプレイは安定した台、机、テーブルの上で使用してください。
決して、ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。本機落下の原因となります。
 - ・使用に際し、ケーブルが引っ張られないよう配置、配線をしてください。
 - ・ケーブルの配線は引っ掛けて転倒したりしないように配置、配線してください。
IWB センサーの落下にも繋がります。
- **本機で使用する電波について**
本機は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。本機を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。
 - 以下の近くでは、本機を使用しないでください。電波干渉引き起こし、通信ができない恐れがあります。
 - ・電子レンジ/ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
 - ・工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
 - ・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
 - ・IEEE802.11b/g/n 無線 LAN 機器
 - IWB センサーと USB ドングルの間に遮蔽物が多いなど、ご使用環境によっては、通信に悪影響を及ぼす場合があります。
- **2.4GHz 帯使用の無線機器について**
本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
 - ・本機を国外で使用しないでください。
 - ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
 - ・万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）については、巻末の弊社 HP よりお問い合わせください。
 - ・その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、巻末の弊社 HP お問い合わせください。

- 本機は磁石を内蔵しております。パソコンやディスプレイ、磁気カードなどの磁力に弱い物に近づけないでください。
- 本機同梱の両面テープ等は全ての場所に貼り付けができるものではありません。
凸凹した面への貼り付けは、剥がれの発生につながりますので、ご注意ください。
- 乾電池についてのご注意
 - ・長時間使用しないときは、ペンから乾電池を取り出してください。
 - ・充電式乾電池は使用しないでください。
 - ・充電したりショートさせたりしないでください。
 - ・廃棄の際は、各自治体の指示に従ってください。
 - ・極性（＋／－の向き）には十分注意してください。
 - ・電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐ医師の診察を受けてください。
また、乳幼児は機器から電池を取り出し飲み込む場合がありますので十分に注意してください。
 - ・電池の液が皮膚や服に付いたら、きれいな水で洗い流してください。万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けてください。
- リチウムイオン電池についてのお願ひ
 - ・IWB センサーはリチウムイオン電池を使用しています。充電して繰り返し使える小形電池でリサイクルできます。
 - ・不要になったリチウムイオン電池の取り外しはお客様自身で行わず、下記弊社ウェブサイトからお問合せください。
 - ・IWB センサー内蔵のリチウムイオン電池には寿命があります。保証期間内であっても、
温度、使用回数、使用時間、時間の経過に連れて電池の容量は低下します。
常温（10～30℃）で使用できる時間が大幅に短くなった場合は寿命とされます。
- 本製品の保証期間を超えて長期間お使いになるとき、部品の寿命によって、性能、品質が劣化する場合があります。
有償にて部品交換致しますので、お買い上げの販売店か、
下記弊社ウェブサイトからお問い合わせください。
<https://www.elmo.co.jp/>

目次

内容

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
目次	7
ご使用の前に.....	8
主な機能.....	9
同梱品	10
各部の名称	11
■センサー	11
■タッチペン.....	12
ご使用前の準備	13
AC アダプタの組立・分解	13
ペンの準備.....	14
IWB センサーと AC アダプタの接続.....	15
使用方法.....	16
1. 書画カメラやパソコン、プロジェクタをセッティングする.....	16
2. USB ドングルを機器に接続する.....	17
3. IWB センサーをセッティングする.....	17
4. IWB センサーを使用する.....	19
5. 位置合わせ(キャリブレーション)をする.....	20
6. ペンを使って IWB 画面を操作する.....	22
困ったときには.....	24
製品仕様.....	26
製品仕様.....	26
動作環境.....	27
免責事項.....	28
商標について.....	28
保証について.....	29

ご使用前に

この度はお買い上げありがとうございます。
本製品（ポータブル IWB 無線セット CRB-3）をご使用いただくために、
本書をご熟読のうえ、ご使用ください。



お知らせ

本製品は、弊社の対応する書画カメラ（対応書画カメラは P.25 を参照）に接続してご使用いただくか、または弊社アプリケーションソフトウェア” ELMO Interactive Toolbox”（以降「EIT」と表記）をインストールしたパソコンに接続してご使用いただけます。



本書に記載の画面や図は実際のものとは異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

主な機能

■IWB を活用

本製品は、ホワイトボードや液晶ディスプレイに取り付けて、EIT をインストールしたパソコンに接続してお使いいただくと、IWB（インタラクティブ ホワイトボード）を使った効果的な授業をおこなうことができます。

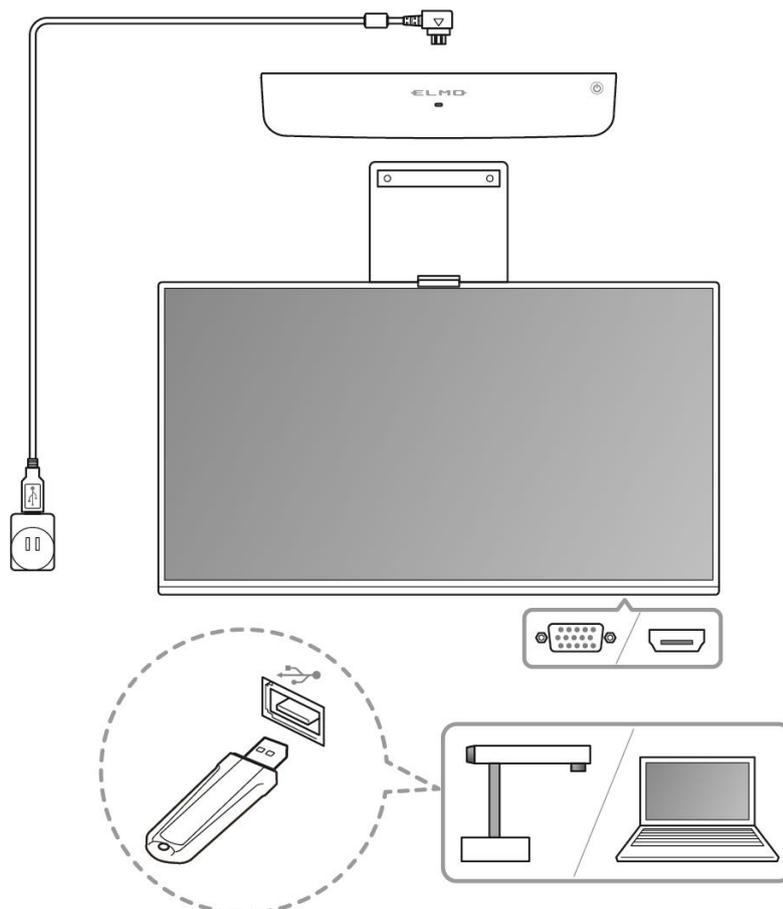
■ワイヤレス USB ドングルによる接続

ワイヤレス USB ドングルのご使用により、センサーとパソコンをつなぐコードが不要になるため、IWB の操作画面周辺の狭いスペースを有効にお使いいただけます。

■書画カメラやペンタブレットを併用する

別売の対応書画カメラをお使いいただくと、パソコンなしで本機を利用できます。

※CRA シリーズ（タブレット）との同時書き込みはできません。



同梱品

本製品のパッケージ内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。



IWBセンサー
(CRB-3)



USB ケーブル (白)



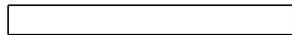
タッチペン



USB ドングル



取付板



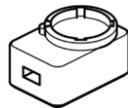
両面テープ(取付板用)



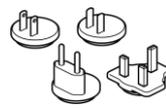
マンガン乾電池
(単3形 / タッチペン用)



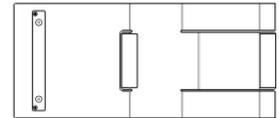
交換用ペン先×5



AC アダプタ



電源プラグ



マウンティングセット



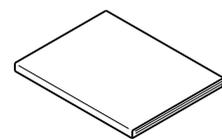
保証書



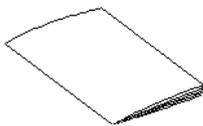
3S サービス
登録申込書



3S サービス
登録説明書



クイックスタートガイド



安全上のご注意

各部の名称

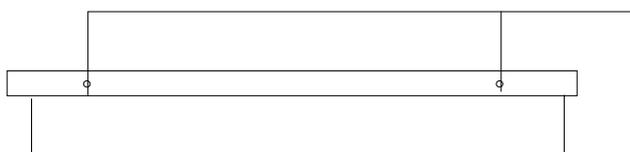
■センサー

正面



インジケータLED
センサーの状態を表示します。

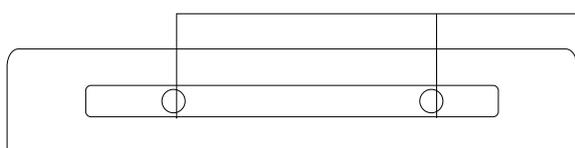
下面



超音波センサー
ペンの位置を測定します。

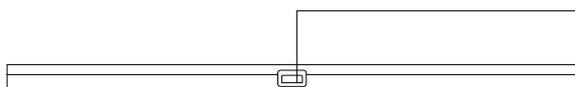
赤外線センサー
ペン情報の通信を行いません。

裏面



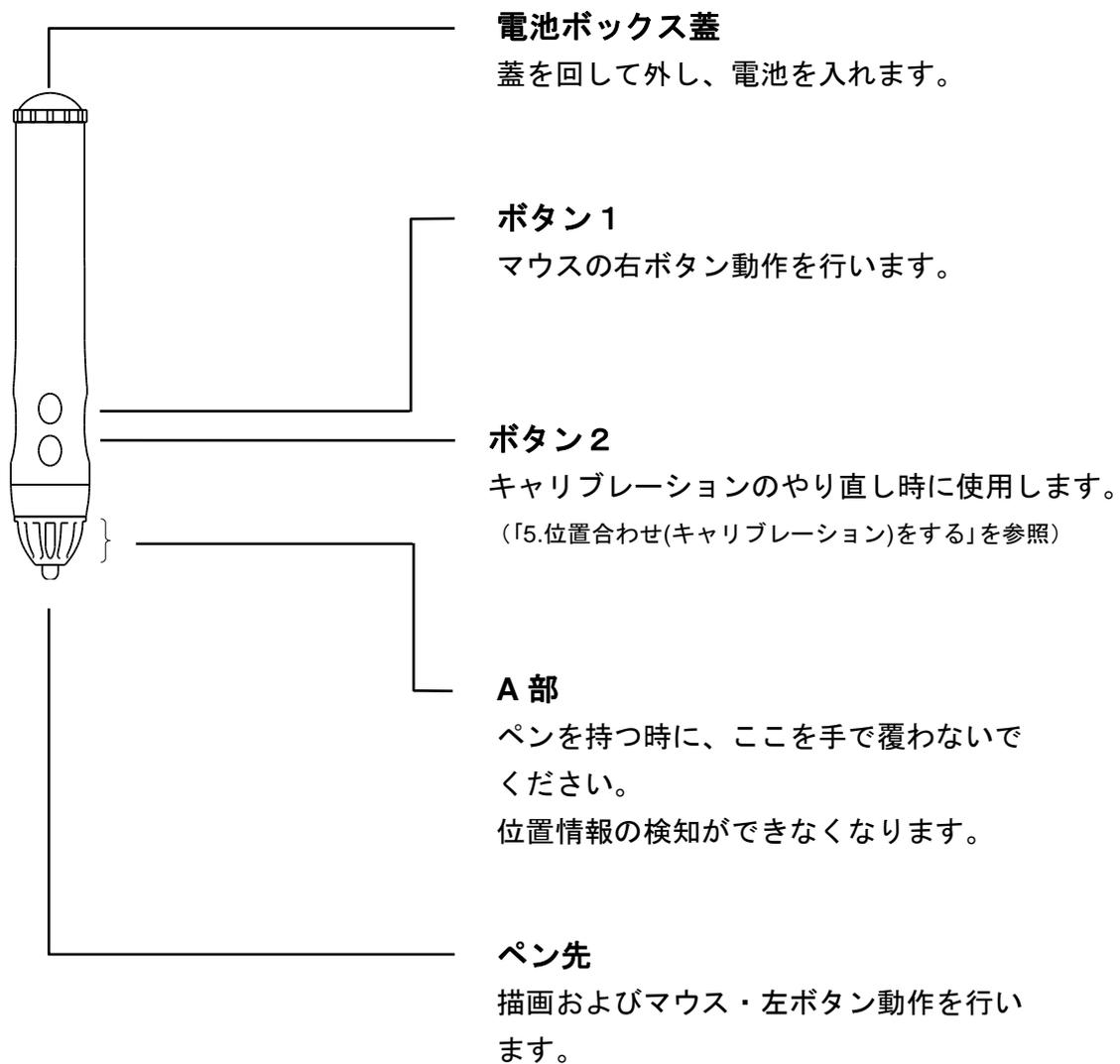
マグネット
金属のホワイトボードや、付属の取付板に取り付けます。

上面



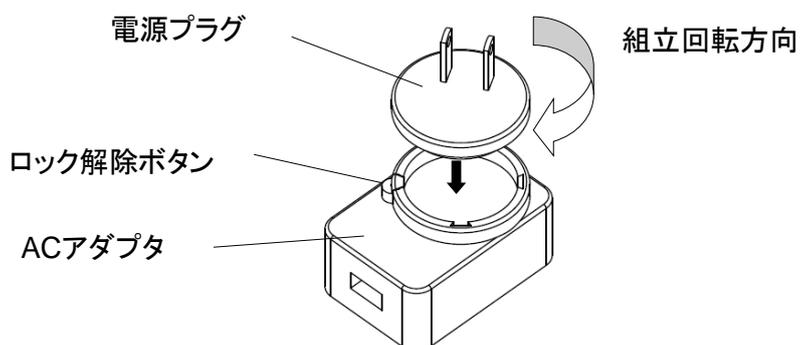
USB コネクタ
USB ケーブル（白）を接続します。

■タッチペン



ご使用前の準備

ACアダプタの組立・分解



■組立

電源プラグをACアダプタの溝に押し込みながら回転させてください。
固定されると「カチッ」と音がします。

■分解

ロック解除ボタンを下に押しながら、組立時と反対方向に回転させ、
引き上げて外します。



- ・電源プラグは、ご使用になるコンセントにあったものを選定してください。
日本ではプラグの先端に穴が開いているものを使用してください。

ペンの準備

ペンに電池を入れます。

まず、電池ボックス蓋を回して取り外します。

次に、図の向きに乾電池を入れてください。乾電池を取り付けた後は、電池ボックス蓋を回して、外れないように締めます。



マンガン単3乾電池



- ・乾電池の極性（+／-の向き）には十分注意してください。
- ・ペンを長時間使用しないときは、乾電池を取り出してください。
- ・乾電池を充電したりショートしたりしないでください。
- ・乾電池は必ずマンガン単3形乾電池を使用し、充電式電池は使用しないでください。
- ・電池をセットしたら電池ボックスの蓋を取り付けてください。
- ・付属品の乾電池は最初の動作確認用のものです。有効使用期間は保証していません。
- ・使用済み乾電池は各自治体（市町村）の指示に従って廃棄してください。

<乾電池の交換時期>

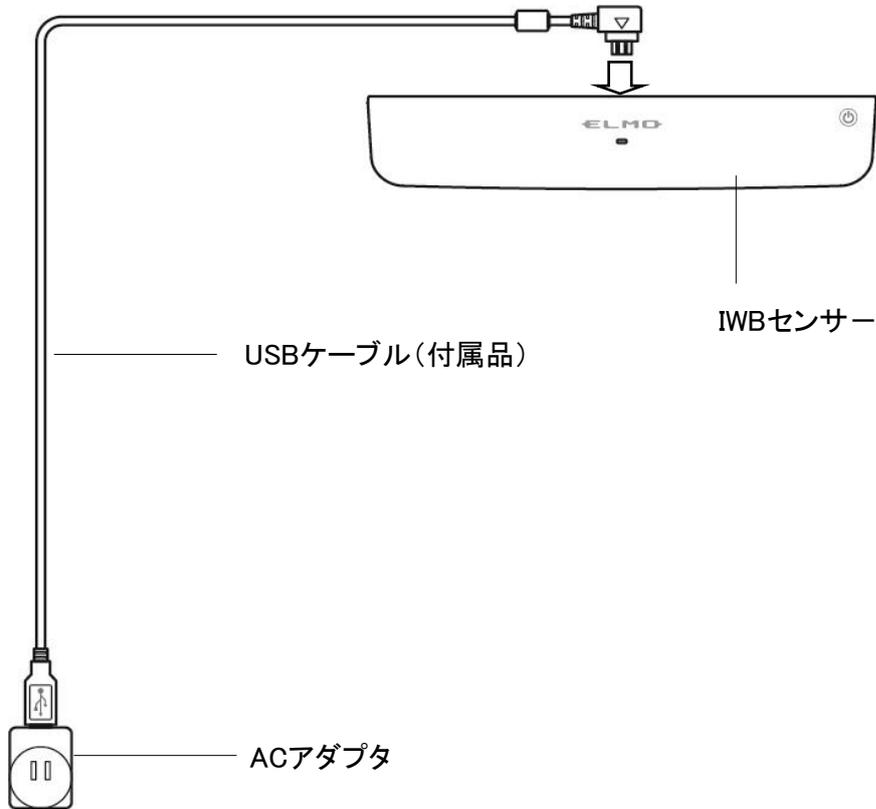
電池残量が少なくなると操作感が悪くなる場合があります。



- ・乾電池は、少なくとも年に一度は交換してください。

IWB センサーと AC アダプタの接続

図のように IWB センサーと AC アダプタを付属の USB ケーブルで接続します。
AC アダプタと接続することで充電が開始されます。



お知らせ

- ・ バッテリー残量が無い場合は、付属のUSBケーブルを使用して充電してください。
- ・ バッテリー残量が残りに少ない場合、電源ONをするとLEDが赤色点滅します。
- ・ USBケーブルは、付属のケーブルを使用してください。
- ・ バッテリー残量がある場合は、付属のUSBケーブルを接続せずにご利用いただけます。

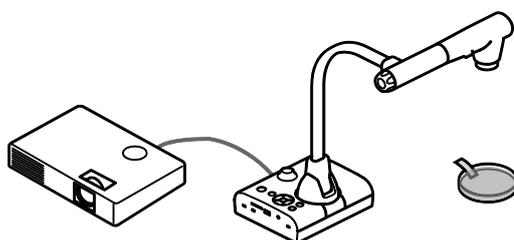
使用方法

1. 書画カメラやパソコン、プロジェクタをセッティングする

各機器の詳しい操作方法は、各取扱説明書をご覧ください。

対応書画カメラと使用する場合（⇒P. 25）

書画カメラの描画機能を使い、パソコンなしで IWB の操作を行なうことができます。



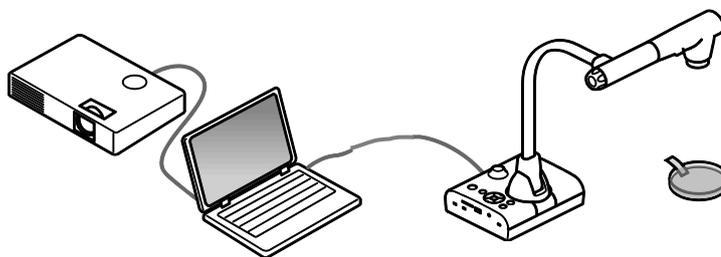
パソコン / 書画カメラと使用する場合

EIT を操作することで、IWB の操作を行なうことができます。

事前にパソコンへEITをインストールしてください。

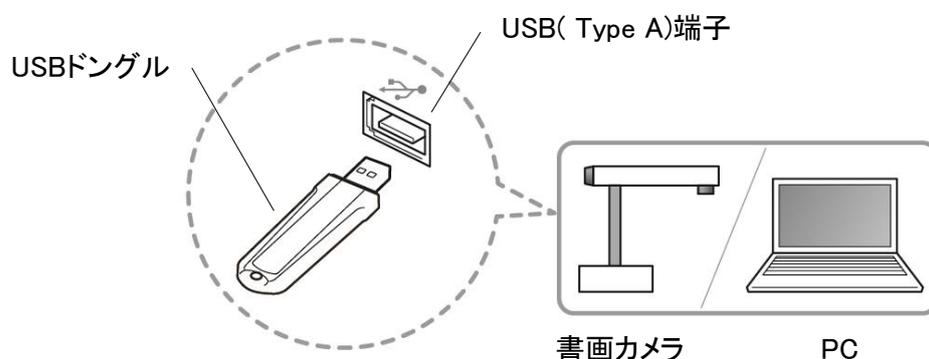
ソフトウェアのインストール方法については、
下記弊社ウェブサイトからご確認ください。

<https://www.elmo.co.jp/>



2. USB ドングルを機器に接続する

使用したい各機器の USB(Type A)端子に USB ドングルを接続してください。



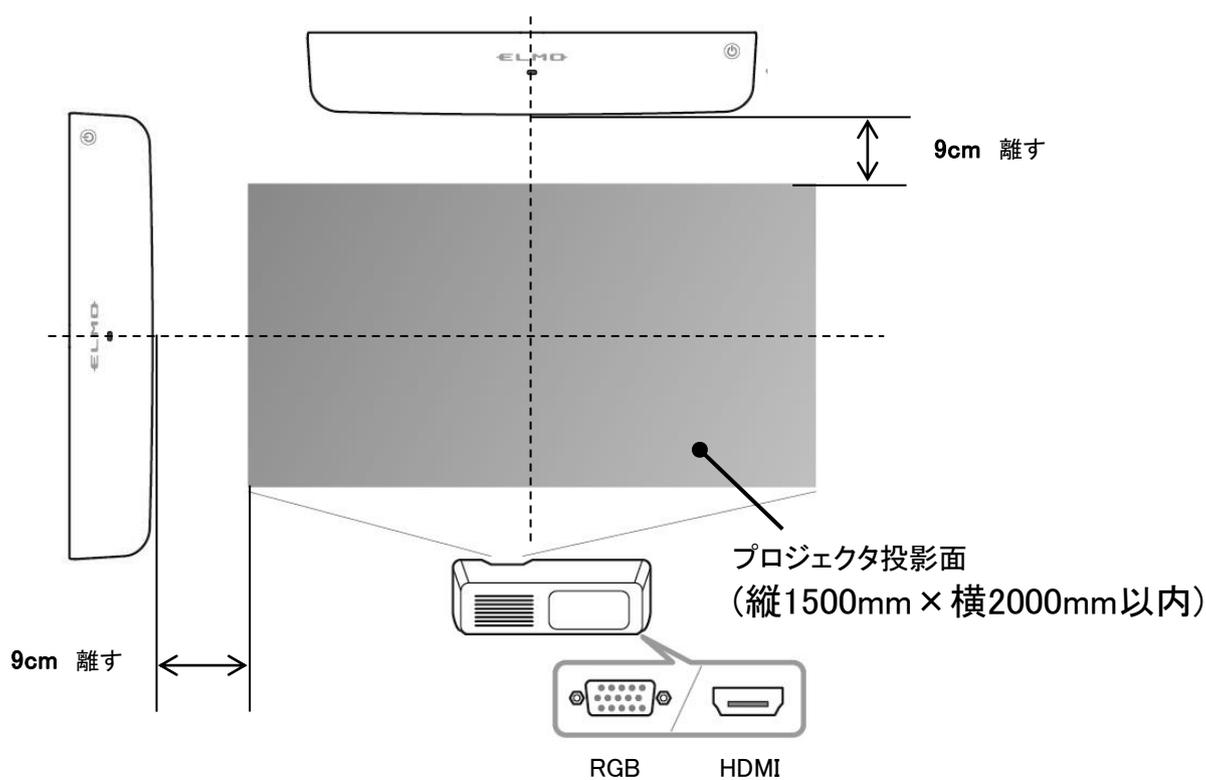
3. IWB センサーをセッティングする

■ プロジェクタを使用する

プロジェクタ投影面の横もしくは上下に IWB センサーを設置してください。

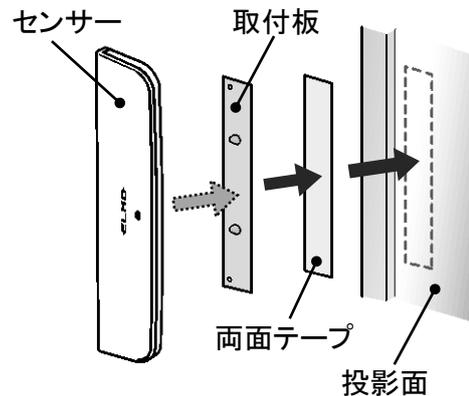
IWB センサーと投影面は、平行/中心を合わせて設置してください。

IWB センサーが投影面から 9cm 離して設置してください。



プロジェクタの入力端子と、書画カメラや PC の出力端子を HDMI ケーブルや RGB ケーブルで接続してください。

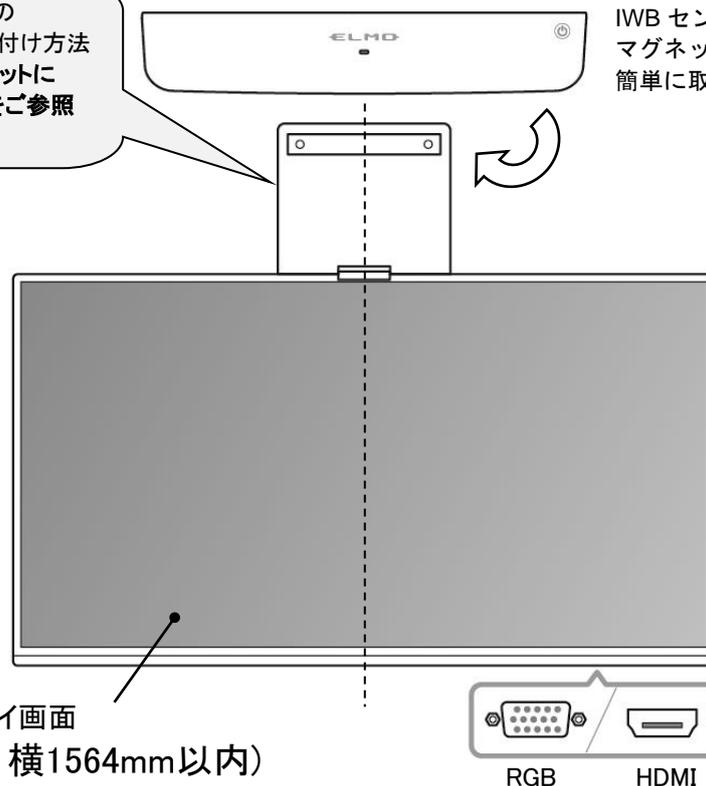
投影面がマグネットに非対応の場合、付属の取付板に両面テープを貼って、投影面へ貼り付けてください。



■ 液晶ディスプレイを使用する

液晶ディスプレイ画面上部の中心にマウンティングセットを設置し、マウンティングセットへ IWB センサーを取り付けてください。

マウンティングセットの組立方法および取り付け方法は、マウンティングセットに同梱の取扱説明書をご参照ください。



液晶ディスプレイの入力端子と、書画カメラや PC の出力端子を HDMI ケーブルや RGB ケーブルで接続してください。

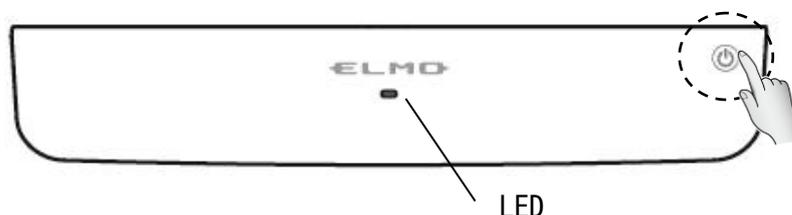
お知らせ

- ・エアコンなどの空調機器が動作していると、センサー感度が低下して描画飛びが発生し、描画エリアが狭くなる場合があります。

4. IWB センサーを使用する

■ 電源を ON / OFF する

スタンバイ状態の解除およびスタンバイ状態への移行



IWB センサーの  を 2 秒以上タッチすると LED が赤・橙・緑色のいずれかが点灯し、電源が ON 状態となります。

LED が点灯している状態で  を 2 秒以上タッチすると、LED が消灯し、電源 OFF します。



お知らせ

- ・電源ボタンはタッチセンサーです。
- ・30 分間、動作が無い場合は自動で電源が OFF します。
- ・USB ケーブルでの給電時は、電源ボタンでの OFF はできません。
電源 OFF 機能は自動電源 OFF のみです。

■ LED の色について

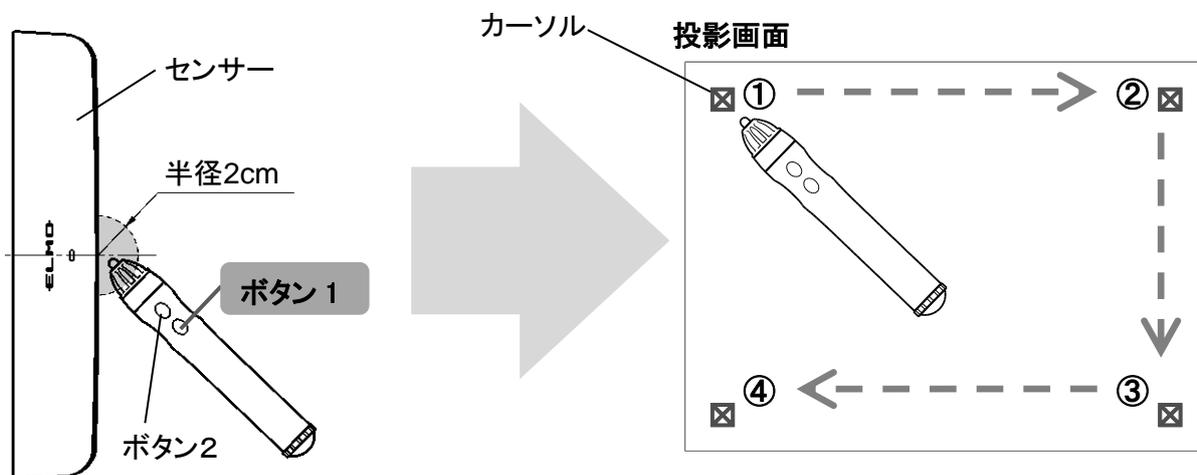
LED 色	状態
緑点灯	IWB センサーと USB ドングル間の通信接続ができている状態で、ペンが IWB センサーの書き込み範囲内にある状態です。(使用可能状態)
赤点灯	IWB センサーと USB ドングル間の通信接続ができている状態で、ペンが IWB センサーの書き込み範囲外にある状態です。
橙点灯	1) IWB センサーと USB ドングル間の通信接続ができていない状態です。 2) ペンでの書き込み時、ペンとセンサー間の通信接続が不安定な状態です。
赤点滅	バッテリー残量が残りわずかです。
緑点滅	USB ケーブルを使用しての給電状態です。 ※ペンで書き込み中は緑点灯です。
消灯	電源 OFF の状態です。

5. 位置合わせ(キャリブレーション)をする

センサーを取り付けて、初めてお使いになるときや、画面の大きさを変更したときは、画面とセンサーの位置を合わせる必要があります。

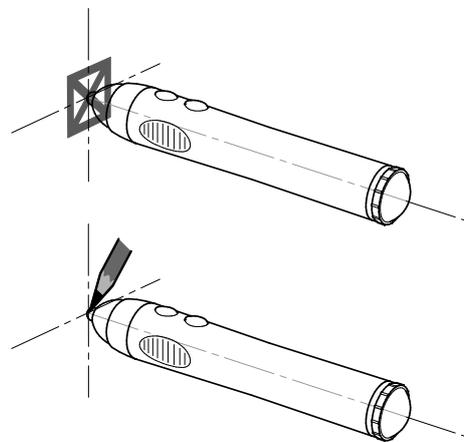
位置合わせ(キャリブレーション)の方法

1. センサーの中心(半径 2cm 内)で、ペンボタン 1 を 3 秒以上押すと“ピーツ”と音が鳴り、投影画面左上①にカーソルが現れます。
2. ペン先でカーソルをクリックすると”ピツ”と音が鳴り、番号順にカーソルが移動します。
3. 4ヶ所全てをクリックし、“ピピピツ”と鳴ったら位置合わせ(キャリブレーション)完了です。



お知らせ

- ・キャリブレーションを行うとき、以下に注意してください。
投影面に対し、ペンを垂直にしてください。
カーソルアイコンの中心をクリックしてください。
- ・カーソルに対しズレた位置をクリックした場合、ペンのボタン2を長押し（2秒以上）し、キャリブレーションモードを解除（“ピピッ”と鳴る）してから再度キャリブレーションを行ってください。
- ・キャリブレーション中、30秒以上ペン操作がなかった場合、“ピピッ”と鳴り、自動的にキャリブレーションモードが解除されます。
- ・書画カメラ「L-12iD/L-12F」とPCにインストールしたソフト「EIT Windows版」を使用したとき、キャリブレーションのガイド画面がでますので、ターゲットマークをペン先でクリックしてください。
- ・書画カメラ「L-12」を使用したとき、アイコンは『えんぴつ』画像になりますので、えんぴつの先端をクリックしてください。
- ・「EIT Mac版」（起動直後）使用時は「鉛筆アイコン」または「マーカーアイコン」の時にキャリブレーションをすることを推奨します。「手のひらカーソル」の時はキャリブレーションを避けてください。
- ・MacのFinder操作（OS基本操作）状態でキャリブレーションする場合は「矢印アイコン」の時にキャリブレーションをしてください。
- ・「Windows, L-12iD/L-12F」と「Mac」でキャリブレーション時のカーソル（アイコン）表示位置が若干違います。
- ・EIT Windows版でキャリブレーション途中でIWBがハングアップしてしまった時の対処は以下のように行ってください。
 - (A) USB DongleをUSBポートから取り外してください。
 - (B) 「F1」キーを押してください。
 - (C) タスクトレイに常駐するIMAccDriverのメニュー操作をしてください。※(C)には「Alt+Tab」などの操作でWindowsのツールバーをEITの画面より手前に表示する必要があります。



- ・ ChromeOS の場合、キャリブレーションは Image Mate + C を使用します。
解像度はディスプレイの画角と合うものを選択してください。
<https://imagemate-c.com/>の URL に移動し、ELMO ロゴをクリックしてください。



Enter calibration screen

Enter calibration screen をクリックしてください。以下の全画面表示となります。



ここからペンを用いてキャリブレーションを行います。
センサーの中心で、ペンボタン 1 を 3 秒以上押し、“ピーーツ”と音が鳴った後、

- 1 1 ~ 4 の番号の順に十字の中央をペン先でクリックしてください。
4ヶ所全てをクリックし、“ピピピッ”と鳴ったら完了です。

Exit calibration screen

終了するときには Exit calibration screen をペン先でクリックしてください。

6. ペンを使って IWB 画面を操作する

対応書画カメラと使用する場合 (⇒P. 25)

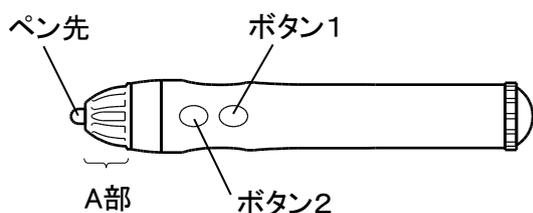
画面に表示されたアイコン操作／書込みができます。

パソコン / 書画カメラと使用する場合

パソコンのマウス操作ができます。

EIT を起動すると書込みができます。

◆ペンでのパソコン操作



ペン先 : マウス・左ボタン動作

ボタン1 : マウス・右ボタン動作



お知らせ

- ・ ペンの位置と書込み位置がズれている場合、上記項目5の設定をしてください。
- ・ キャリブレーション後にセンサーの位置やプロジェクタの画面サイズの変更はしないでください。ペンの位置情報がズれてしまい、書込みに不具合が発生します。
またモニタ／プロジェクタ／書画カメラの解像度変更も行なわないでください。
- ・ ペンが書込み領域の外にある場合、またペンの電池が切れた場合、センサーのLEDが赤く点灯します。
- ・ 複数のペンの使用は出来ません。
- ・ ペンを持つ時に、A部を手で覆わないでください。位置情報の検知障害となります。
- ・ ペンは画面に対し垂直にして書き込んでください。傾きが大きいと書込みに不具合が発生します。
- ・ 『ペン先』や『ペンボタン1』『ペンボタン2』を、2分30秒押し続けると、ペンの電源が自動OFFします。一筆で2分30秒以上連続する書込みはできません。
- ・ ペンの電池に充電式電池は使用しないでください。

困ったときには

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。
改善されない場合は保証についてご確認のうえ、お買い上げの販売店までご相談ください。

センサーが使用できない、アイコンが表示されない	
動作温度は適切ですか	周囲温度10℃～40℃以外では正常に動作しない場合があります。
エアコンの吹き出し口の近くや、他の機器の通風口の近くで使用していませんか	センサーの読み取り範囲内に温度ムラが発生すると正常に動作しない場合があります。
近くで赤外線を発する機器を使用していませんか	人感センサーの設置してある部屋では正常に動作しない場合があります。 赤外線リモコンと同時使用はできません。 強い光などが当たる場所を避けて設置してください。
近くで蛍光灯を使用していますか	蛍光灯の点灯直後には蛍光灯が暖まるまで、正常に動作しない場合があります。 高周波蛍光灯下では正常に動作しない場合があります。
プラズマテレビで使用していませんか	プラズマテレビの特性上、センサーの使用ができません。 液晶パネルのテレビをご使用ください。
直射日光の当たる場所で使用していませんか	直射日光の当たる場所では製品の仕組み上、正常に距離が読めない場合があります。直射日光の当たらない場所に設置してください。
電源が入らない	本体のバッテリー残量が不足している場合は充電してください。バッテリーが切れている場合は、付属の AC アダプタを接続することで充電しながら使用できます。
USB ドングルまたは USB ケーブルが接続されていますか	起動しているパソコンに USB ドングルまたは USB ケーブルが接続されていることを確認してください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">  注意 USB ドングルはパソコンの USB ポートに接続してください。USB ハブを使用すると、正常に動作しない場合があります。 </div>
他社無線通信機器・ソフトウェアがインストールされていませんか	他社製無線通信機器・ソフトウェアが動作していると、ワイヤレスユニットの無線通信と競合する場合があります。ご使用の場合は、他社製無線通信機器・ソフトウェアを動作させないようにしてください。

座標がズれる	画面比率が PC(16 : 9)でプロジェクター(4:3)になっているなど入力デバイスと出力デバイスの画面比率があっていない場合、上下端や左右端が正常に描画できない場合があります。画面の比率を合わせることで改善する場合があります。
正常に描画できない。 描画が途切れる 画面端が描画できない。	描画面とセンサー取り付け面に高低差（4cm）があると正確に描画できない場合があります。描画面とセンサー取り付け面を同一面（高低差 0cm）でご使用ください。 また、描画面に障害物があるとセンサーが正しく距離を読めなくなり、正常に描画できないことがあります。描画面の障害物を取り除いてください。 液晶モニターで使用する場合、マウンティングセットに傾きが発生していると、正しく動作しない場合があります。マウンティングセットの設置方法をご確認頂き、画面と平行になるように位置を調整してください。 プロジェクタで使用する場合、IWB センサーに傾きが発生していると、正しく動作しない場合があります。P.17 の設置方法をご確認頂き、画面と平行かつ中心になるように位置を調整してください。
キャリブレーションが正常にできない。 キャリブレーション画面が表示されない。	PC の表示が「拡張」になっている場合、正常に表示されない場合があります。PC 表示は「複製」でご使用になることをお勧めします。また、PC の画面比率は 16:9 または 4:3 でご使用ください。それ以外の画面比率で使用する場合は正常に表示されない場合があります。
通信ができない	近くで無線機器や電子機器を使用すると、電波干渉で通信が不安定になる場合があります。 本製品の近くで、原因となる機器を使用しないでください。
ペンの乾電池が消耗していませんか	新しい乾電池に交換してください。 〈ペンの準備〉をご参照ください。

製品仕様

製品仕様

■センサー

型名	CRB-3S
使用温度	10℃～40℃／10～80％（結露しないこと）
電源	DC5V
消費電力	最大 0.5W（充電時を除く）
外形寸法	L227×W43×H11（mm）
質量	85g
内蔵バッテリー	リチウムイオン電池／2時間充電で4時間使用可能
自動電源 OFF	30分間動作が無い場合、自動電源 OFF
使用無線帯域	2.4GHz
ワイヤレス電力	10mW
端子	USB デバイス（2.0 準拠） type micro B レセプタクル×1

■ペン

電池	単3形乾電池（マンガン乾電池を推奨）
外形寸法	L152×Φ25（mm）
質量	37g（電池を含まない）

■USB ドングル

型名	CRB-3R
使用温度/ 湿度	0℃～40℃／10～80％（結露しないこと）
使用無線帯域	2.4GHz(bluetooth)
通信距離	最大 15m（使用環境により異なります）
PC インターフェイス	USB type A プラグ（USB2.0 FS）
ワイヤレス消費電力	10mW
外形寸法	L77×W24×H10（mm）
質量	15g

■AC アダプタ

使用温度/ 湿度	0℃～40℃／10～80％（結露しないこと）
電源	IN:AC100-240V 50／60Hz 0.3A OUT : DC5.0V 2.0A 10W
外形寸法	L59×W41×H32（mm）
質量	55g（プラグ部を除く）

動作環境

CRB-3 は以下の環境で使用することができます。

書画カメラに接続して使用する場合

対応書画カメラ	L-12iD/L-12F/L-12W/MA-1/MO-2/L-12G
---------	------------------------------------

※書画カメラによって、使用できる機能や動作に違いがあります。

パソコンに接続して使用する場合

OS	Windows 10 (32 / 64bit)/Windows 11 Mac OS 13 Ventura(intel)/macOS 15 Sequoia ChromeOS 126
CPU	Windows: Intel Celeron 以上 macOS: Intel Core i5/Apple M1 以上
メモリ	1GB RAM の空き (推奨 2GB の空き)
ハードディスク	基本インストール用に 200MB 以上の空き容量(EIT 使用時)
画面解像度・表示色	1024×768 ピクセル以上・1600 万色以上
USB	USB 2.0 以上 Type A (USB ドングル接続用)
推奨アプリケーション	EIT/Image Mate +C



- ・ ChromeOS ではマウスカーソルが表示されません。タッチ位置と多少の誤差が生じる可能性があるため、細かい操作には不向きです。
- ・ 全てのパソコン環境での動作を保証するものではありません。

免責事項

本書の内容、および CRB-3 は、将来予告無しに変更することがあります。
お客様のコンピュータにインストールされておりますソフトウェアまたは周辺機器の影響により、当社のソフトウェアの動作に支障をきたす事があります。
当社のソフトウェアのご使用により生じた直接および間接の損害につきましては、当社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

商標について

ELMO はテクノホライゾン株式会社の登録商標です。
Intel は Intel Corporation の登録商標です。
Windows®10 の正式名称は、Microsoft® Windows® 10 operating system です。
本文中では、OS 名称を略記しています。
Windows®11 の正式名称は、Microsoft® Windows® 11 operating system です。
本文中では、OS 名称を略記しています。
Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Mac、Mac OS、Macintosh は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Google、Chrome、Chrome OS、Chromebook は、Google LLC の商標または登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

保証について

本製品の保証は以下のとおりです。

■保証書について

保証書は販売店からお渡しします。
必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめください。
保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げから3年

■保証期間中に修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
保証書の記載内容により、販売店が修理いたします。

■ご連絡していただきたい内容

- ・ ご住所・ご氏名・電話番号
- ・ 製品名・型名
- ・ ご購入日（保証書をご覧ください）
- ・ 故障内容
- ・ 異常の状況（できるだけ詳しく）

■保証期間経過後、修理を依頼される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

■保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

<p>愛情点検</p> 	<p>●長年ご使用の機器の点検をぜひ！</p>	<p>熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により製品が劣化し故障や時には安全性を損なって事故につながることもあります。</p>
---	-------------------------	---

製品に関するご不明な点は、下記ホームページからお問い合わせください。

テクノホライゾン株式会社

<https://www.elmo.co.jp/>

テクノホライゾン株式会社

〒457-0071

名古屋市南区千竈通二丁目13番地1

<https://www.elmo.co.jp>

製品のお問い合わせは、下記営業所へ

□札幌オフィス	〒060-0908	札幌市東区北8条東3丁目1-1 宮村ビル3階	TEL.011-594-8450
□仙台オフィス	〒980-0802	仙台市青葉区二日町13-18 ステーションプラザビル6階	TEL.022-266-3255
□東京オフィス	〒108-0075	東京都港区港南2丁目16番4号 品川グランドセントラルタワー17階	TEL.03-3471-4577
□名古屋オフィス	〒457-0078	名古屋市南区塩屋町1丁目3番地4号	TEL.052-811-5261
□京都オフィス	〒604-8101	京都市中京区柳馬場通御池下る柳八幡町65 京都朝日ビル10階	TEL.075-744-1360
□大阪オフィス	〒550-0002	大阪府大阪市西区江戸堀1-9-6 肥後橋ユニオンビル10階	TEL.06-6443-6001
□姫路オフィス	〒670-0912	兵庫県姫路市南町63 ミツワビル1階	TEL.079-257-1636
□広島オフィス	〒730-0012	広島市中区上八丁堀4-1 アーバンビューグランドタワー1104	TEL.082-221-2801
□福岡オフィス	〒812-0039	福岡市博多区冷泉町2番8号朝日プラザ祇園2階	TEL.092-281-4131
□熊本オフィス	〒862-0976	熊本県熊本市中央区九品寺1丁目11番4号 熊本県教育会館4階	TEL.096-282-8338